

主な活動の紹介

- 6/25 地域体験プログラム「須佐歴史キッズ」打合せ
育英小学校協力のもと、プログラムの説明及び隊員の募集を行いました。
- 7/12 「須佐歴史キッズ」開講式
開講式の後、地域探訪を実施。自然と天然記念物について探索。
- 8/23 「須佐歴史キッズ（昆虫スペシャル）」開催
地域内の自然を探索しながら、自然内で生息する昆虫を採取。また、採取した昆虫で「カブトワングランプリ」を開催しました。自然界での甲虫類を見るのは、子どもも大人も初めての体験で、大いに盛り上がりました。
- 9/15 「須佐歴史キッズ（魚釣り体験）」開催
大人が提案したプログラムではなく、子どもたちが自ら計画したプログラムは、「魚を調べたい」という結果になり、魚釣りをしながら地域を学ぶという面白い体験となりました。
- 10/17 幕末体験「育英塾」の開催
地域内小学6年生を対象に地域の歴史体験学習として、「育英塾」を大藪寺で開催しました。郷土史研究会の方が歴史について指導してくださいました。
- 10/12 「須佐歴史キッズ（吉田松陰先生を訪ねて）」開催
幕末の郷校「育英館」と「松下村塾」との塾生交換は 須佐の志士たちに大きな影響を与えたと言われており、須佐と「松下村塾」との関係について学習することを目的に、萩市内を探訪しました。
- 2/中旬 「須佐歴史キッズ」閉講式・次年度計画
初の試みであった今年度の「須佐歴史キッズ」の反省点を出し合い、次年度の計画を子どもたちの自主的な発想で計画します。



歴史キッズ探訪の様子



育英塾の様子

成果と課題

地域体験プログラム「須佐歴史キッズ」は、遊びを通して自然や歴史を学ぶ活動なので、どのプログラムにおいても生き生きと学習する子どもたちの姿を見ることができました。初めての取組ということもあり、この活動が地域に定着するにはまだ時間はかかりそうですが、地域ぐるみで子どもを育てようとする気運の高まりに結びついたことは大きな成果と言えます。

課題としては、隊員や地域の指導者を更に増やすことや、みんなが楽しみながら学べるプログラムをもっと開発していくことです。

今後の取組

今年度の貴重な体験を生かし、次年度の活動計画を更に充実させていく必要があります。そのためには、学校・家庭・地域の密接な連絡調整をする必要性を感じています。須佐地域の子どもたちを地域でどのように育てるかが、今後の須佐地域の課題であるととらえ取り組みたいと思います。